

近江浪漫探訪

～物語の舞台を歩く～



昨年初夏には、仲代達矢主演、ドラマ『北の国から』の杉田成道監督による時代劇『帰郷』の撮影に使われました。

2019年3月、彦根に開設された映像撮影用のセットでは、時代劇専門チャンネルのオリジナル時代劇『帰郷』や映画『燃えよ剣』をはじめ、様々な作品のロケが行われています。今回は、撮影のプロから熱い視線を集める新たな施設についてご紹介します。



『燃えよ剣』の舞台セット

◆新たな映画撮影の拠点が生

滋賀の広々とした自然の風景、そして歴史のある建造物や町並みは、様々な映画やドラマのロケ地となっています。県内各地はもちろん、全国各地を見て回った映画関係者の「ここで映画を撮りたい」という声を受けて、2019年3月に「Shiga movie labo」が運営するセットが誕生しました。多い時には総勢100名を超える映画制作スタッフが滞在するため、滋賀への経済効果も期待されています。

◆プロの要望に応える本格派

彦根市鳥居本の山林を整備して、約2万平方メートルの敷地に幕末の町並みが再現されました。基本的には作品ごとにセットを撤去し、次の撮影依頼に応じて新しいセットが製作されます。映画会社のノウハウを取り入れて細部まで作り込まれた建物群は、プロの要望に対応できる本格的な仕様。軒先や板塀はあえて削るなどして風雨にさらされたように、建具は人の手がよく触れる場所が少し汚れた風合いになっています。

◆国内外の作品の舞台に

時代劇『帰郷』や映画『燃えよ剣』が撮影され、昨年末にはアメリカの映画の撮影も。様々な年代の町並みに変幻自在に造られることと、県内の他のロケ地へアクセスしやすいことから、このセットで撮影された作品が続々と誕生しそうです。撮影の合間に、俳優さんがぶらぶらと滋賀で街歩きされるかもしれませんね。



『帰郷』の舞台セット

作品情報

帰郷



©「帰郷」時代劇パートナーズ

■出演者
仲代達矢、常盤貴子、北村一輝、緒形直人、谷田歩、佐藤二朗、田中美里、前田亜季、三田佳子、橋爪功、中村敦夫 ほか

若き日に故郷を捨て、渡世人として生きてきた男の晩年の姿を情感豊かに描いた時代劇。藤沢周平の原作『帰郷』を読んだ仲代達矢が、長年映像化を切望した作品です。

映画情報

燃えよ剣



©2020「燃えよ剣」製作委員会

■公開日
5月22日(金)全国ロードショー
■出演者
岡田准一、柴咲コウ、鈴木亮平、山田涼介、尾上右近、山田裕貴、伊藤英明 ほか

開国か倒幕か。激動の幕末を生きた、史上最強の剣客集団・新選組の物語。新選組副長・土方歳三を中心に、剣を手に命を燃やした男たちの、信念と絆、愛と裏切りを描いた歴史スペクタクルです。

滋賀ロケーションオフィスは、滋賀県などがロケ誘致のために設置した組織です。この取り組みを応援していただけるサポーターを募集しています。 URL:<http://www.shiga-location.jp/>

もくじ Contents

- ◆ 近江浪漫探訪 ～物語の舞台を歩く～ 『帰郷』『燃えよ剣』編 2
- ◆ 淡海のひと・とき 長谷川 博己さん(俳優)..... 3
- ◆ ふれあいプラスワン 働きやすい職場づくりのために 4-5
- ◆ ふれあいプラスワン 大切な命を守るために 一人ひとりができること 6-7
- ◆ 特集 滋賀を支える研究機関 ～みんなの暮らしをサポートしています～ 8-9
- ◆ マイナンバーカードを取得して マイナポイントをもらおう! 10
- ◆ INFOLしが 11-13
- ◆ 近江のうた ～歌碑で巡る万葉集の旅～ 14
- ◆ コラム「みんなでプラスワン!」／ ほっとサロン 15

【滋賀県の人口と世帯数】(推計値)
令和2年1月1日現在(前月からの増減)

- 人口総数/1,414,105人(△272)
- 〈外国人人口/28,909人(49)〉
- 男性/699,165人(△139)
- 女性/714,940人(△133)
- 世帯数/574,489世帯(△119)